

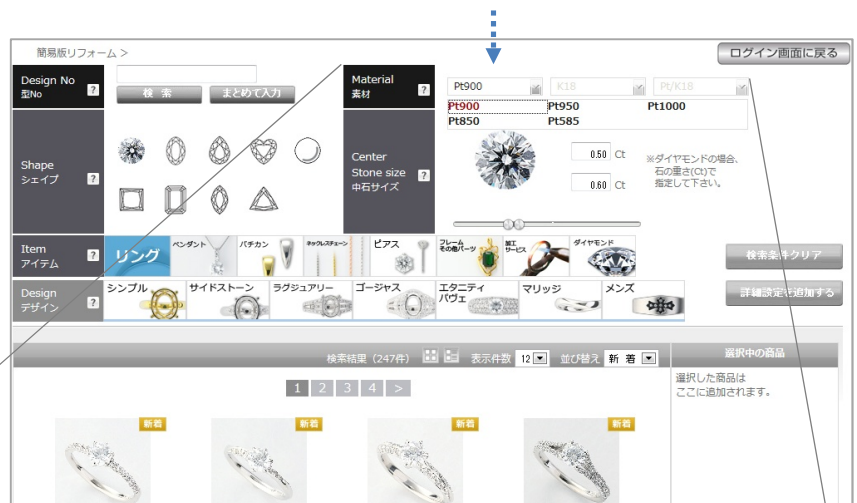
Material（素材）の設定

J ナビでは、お客様のご要望に合わせたお見積りを算出するため、ジュエリーの製造に一般的に使用される**地金素材**を、お見積りの検索条件として設定することが出来ます。

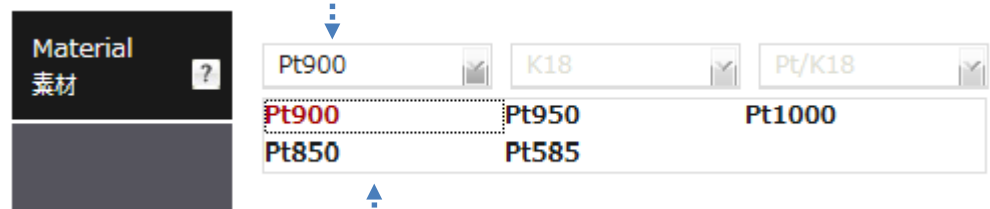
1. Material（素材）を選ぶ

プラチナ(Pt)系、ゴールド(K)系、その他(コンビの地金やシルバー等)の3つのカテゴリーに分かれた素材の設定画面です。
リストから、お見積りを作成したい地金を選択して下さい。

※ 各素材の詳細な説明は次頁移行でご確認ください。



「Pt900」をクリック（例）



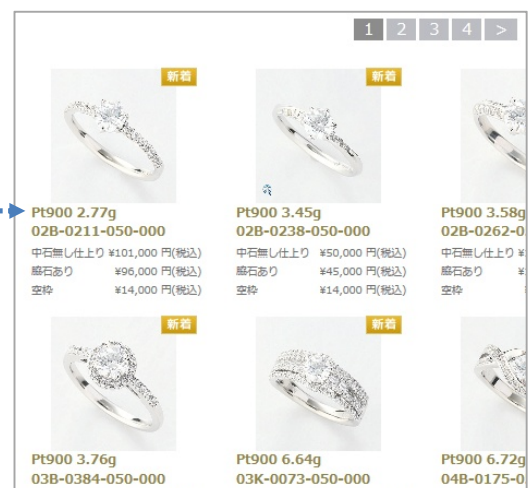
プラチナ(Pt)系の地金一覧が表示されます（例）

2. 選択した Material(素材)に合った商品

選ばれた素材で作成が可能なデザインの一覧が、お見積り金額と一緒に表示されます。

殆どのデザインが、Pt900、K18、K18WG での作成が可能です。

過去、該当の地金素材で作成された実績が無い場合は、デザインの抽出がされません。 その場合は、弊社担当者にお問い合わせください。



3. 各 Material（地金素材）の説明

ジュエリーの製作で一般的に使用される地金素材を以下ご説明致します。

（ア）プラチナ（Pt）系の地金

白い光沢を持つ白金族元素の金属で、婚約・結婚指輪のメイン素材として非常に多く使用されている。 化学的に非常に安定しており、日本では、「プラチナ」と呼ばれ、金と同等かそれ以上に人気の貴金属。 学術名：白金（はっきん、英：platinum）原子番号 78 の元素。元素記号は Pt。

地金名称	説明
Pt1000	プラチナ(Pt)を 99.9%以上使用し純プラチナと呼ばれています。 僅かな割金以外は、殆どがプラチナでできた素材の為、非常に柔らかく表面に細かい傷がついたり、変形しやすい素材です。
Pt950	プラチナ(Pt)を 95%以上使用した地金素材。 5%の割金を使用して、純プラチナよりも硬さを出しより実用的な素材として、結婚リング等に多く用いられています。
Pt900	プラチナ(Pt)を 90%以上使用した地金素材。 同じく白金系のパラジウムなどを割金として使用し、宝飾品向けとして硬さ・加工性ともに非常に優れた素材。 白く光沢がある高価な地金素材として日本人に非常に人気があり、結婚・婚約リングをはじめとして、多くの宝飾品に使用されています。
Pt850	プラチナ(Pt)を 85%以上使用した地金素材。 Pt900 と比べて硬く細かい細工の商品でも強度が保てる為、主にネックレスチェーンなどに使用されています。
Pt585	プラチナ(Pt)を 58.5%以上使用した地金素材。 金と同様に 24 分率で計測した場合に、14/24 として扱われる為、このような割合でプラチナが含有される。 高価なプラチナを抑えめに使用した素材として、比較的安価な商品を作ることが出来るため、新しい素材として注目を集めています。

（イ）ゴールド（K）系の地金

貴金属の一種であり、単体の金属として有史以来その存在を認められ、紀元前 6000 年代には古代シュメール人が装飾用として使用したとも言われています。 あらゆる文明の中で、財産的価値と装飾品としての価値を共有する貴金属として、広く世界に流通しています。 金（きん、英：gold、羅：aurum）は原子番号 79 の元素。 元素記号は Au。

地金名称	説明
K18	ゴールド(金・K)を 75%以上使用し、残りの 25%の割金に銀や銅を適量ずつ使用した地金素材。 銅を使用する為、純金より赤みがあるが、一般的にイエローゴールドと呼ばれている。 加工性・強度に優れ、ジュエリーの素材として広く使われている。
K18WG	ゴールド(金・K)を 75%以上使用し、残りの 25%の割金にパラジウムや銀などを使用した白色光沢の地金素材。 ホワイトゴールドと呼ばれ、プラチナと比べ比較的安い価格で商品を製作出来る為、多くのジュエリーに使用されています。
P-WG750	ゴールド(金・K)を 75%以上使用し、残りの 25%の割金にプラチナとパラジウムを使用したJナビ独自のホワイトゴールド。 プラチナを配合することで、よりプレミアム感を演出しながら安価で商品の製作が可能です。
K18PG	ゴールド(金・K)を 75%以上使用し、残りの 25%の割金に銅を中心に銀等を使用したピンク色をした地金素材。 比較的若年層に人気の素材。
K14	ゴールド(金・K)を 58.5%以上使用した地金素材。 安価な商品を作ることが出来るため、海外のジュエリーに多く使われています。

K10	ゴールド(金・K)を 41.6%以上使用した地金素材。 K14 よりも更に安価な商品を作ることが出来るため、アクセサリ等に多く使われています。
------------	--